



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	35,834	8.0	4,635	△11.0	4,805	△8.0	2,612	△4.7
24年3月期第3四半期	33,185	8.1	5,205	5.8	5,225	5.9	2,742	12.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,611百万円 (△4.9%) 24年3月期第3四半期 2,745百万円 (13.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	230.65	—
24年3月期第3四半期	242.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	41,588	33,664	80.9
24年3月期	41,417	32,208	77.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 33,664百万円 24年3月期 32,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	45.00	—	53.00	98.00
25年3月期	—	49.00	—		
25年3月期(予想)				49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,739	9.0	6,696	△3.2	6,850	△2.3	3,670	1.7	324.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注)当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	11,388,685 株	24年3月期	11,388,685 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	63,352 株	24年3月期	63,167 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	11,325,371 株	24年3月期3Q	11,325,577 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要を背景とした緩やかな回復傾向がみられたものの、長期化する欧州債務危機問題や新興国の経済成長鈍化などにより、国内景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、雇用・所得環境の低迷により消費者の生活防衛意識は高止まりしており、依然として節約志向は根強く、長期にわたる市場規模縮小トレンドの中、低価格業態も含み全般的に厳しい状況がみられております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、好立地への積極出店を継続するとともに、新業態（派生業態）の開発・実験に注力するなど、中長期の安定的な成長につなげるための施策に注力するとともに、既存店舗の更なる品質・サービスレベルの向上を図るため、店舗の改装やバリュー感のあるメニューの導入、積極的な人材採用ならびに内部研修の充実を重点施策として推進してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第3四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営4店舗、石狩食堂及び宝田水産（すし業態の実験）をそれぞれ直営1店舗、ベーカリーレストラン・パケット直営5店舗、BISTRO309直営8店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営11店舗、台湾小籠包直営3店舗、サンマルクカフェ直営25店舗、実験中の神戸元町ドリア直営3店舗及び倉式珈琲店直営1店舗をそれぞれ出店（当第3四半期連結累計期間出店数：直営店62店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第3四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店601店舗、フランチャイズ店96店舗、合計697店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高358億34百万円（前年同期比8.0%増）、経常利益48億5百万円（同8.0%減）、四半期純利益26億12百万円（同4.7%減）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は188億89百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は27億67百万円（同12.9%減）となりました。

ファーストフード事業売上高は155億58百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は25億56百万円（同0.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は415億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億70百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は126億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億53百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の支払等に伴い現金及び預金が17億23百万円減少した一方、売掛金が2億12百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は289億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億24百万円増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物11億17百万円、敷金及び保証金が2億68百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は54億21百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億31百万円の減少となりました。これは買掛金が1億29百万円増加、未払金が1億93百万円増加した一方、未払法人税等が12億1百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は25億2百万円で前連結会計年度末と比較して3億53百万円の減少となりました。これは主にリース債務が4億87百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が1億40百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して14億55百万円増加して336億64百万円となりました。この結果、自己資本比率は80.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月13日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ38,039千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,095,159	9,371,303
売掛金	2,395,316	2,607,959
商品	199	154
原材料及び貯蔵品	211,911	261,165
その他	450,397	459,342
貸倒引当金	△15,760	△16,145
流動資産合計	14,137,223	12,683,780
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,187,243	14,304,959
土地	3,087,944	3,087,944
その他（純額）	1,852,521	1,905,793
有形固定資産合計	18,127,709	19,298,697
無形固定資産		
その他	112,636	164,795
無形固定資産合計	112,636	164,795
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,204,359	7,472,920
その他	1,843,708	1,976,040
貸倒引当金	△8,241	△8,226
投資その他の資産合計	9,039,826	9,440,734
固定資産合計	27,280,173	28,904,227
資産合計	41,417,397	41,588,007
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,498,881	1,628,836
未払金	2,108,793	2,302,190
未払法人税等	1,615,723	414,599
引当金	38,839	109,119
資産除去債務	15,062	—
その他	1,075,498	966,788
流動負債合計	6,352,798	5,421,534
固定負債		
引当金	78,226	91,405
資産除去債務	1,355,908	1,496,296
その他	1,422,089	914,601
固定負債合計	2,856,224	2,502,302
負債合計	9,209,022	7,923,836

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	27,584,332	29,041,305
自己株式	△176,709	△177,263
株主資本合計	32,177,601	33,634,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,773	30,150
その他の包括利益累計額合計	30,773	30,150
純資産合計	32,208,374	33,664,170
負債純資産合計	41,417,397	41,588,007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	33,185,200	35,834,891
売上原価	7,214,691	8,035,080
売上総利益	25,970,509	27,799,811
販売費及び一般管理費	20,764,613	23,164,600
営業利益	5,205,896	4,635,210
営業外収益		
受取利息	15,570	9,799
受取配当金	1,940	3,225
受取賃貸料	75,630	70,597
受取補償金	—	139,850
為替差益	—	6,383
その他	11,756	30,645
営業外収益合計	104,898	260,502
営業外費用		
支払賃借料	66,161	67,470
為替差損	7,865	—
その他	11,237	22,587
営業外費用合計	85,264	90,058
経常利益	5,225,529	4,805,655
特別損失		
固定資産除却損	119,390	252,380
減損損失	136,844	101,910
特別損失合計	256,234	354,291
税金等調整前四半期純利益	4,969,294	4,451,364
法人税、住民税及び事業税	2,109,500	1,767,125
法人税等調整額	117,481	72,072
法人税等合計	2,226,981	1,839,197
少数株主損益調整前四半期純利益	2,742,313	2,612,167
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,742,313	2,612,167

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,742,313	2,612,167
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	3,131	△622
その他の包括利益合計	3,131	△622
四半期包括利益	2,745,445	2,611,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,745,445	2,611,544
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	17,687,378	14,163,206	31,850,585	1,334,614	33,185,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,687,378	14,163,206	31,850,585	1,334,614	33,185,200
セグメント利益	3,175,839	2,575,089	5,750,928	△545,032	5,205,896

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価297,545千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,582,101千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	18,889,914	15,558,355	34,448,270	1,386,620	35,834,891
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,889,914	15,558,355	34,448,270	1,386,620	35,834,891
セグメント利益	2,767,066	2,556,025	5,323,092	△687,881	4,635,210

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価322,519千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,751,982千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	4,701,385	110.8
ファーストフード	3,033,286	111.4
合計	7,734,671	111.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	18,889,914	106.8
ファーストフード	15,558,355	109.9
合計	34,448,270	108.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第3四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C 関連等売上		合計	
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)
レストラン	17,244,086	109.8	424,674	83.3	1,221,153	82.9	18,889,914	106.8
ファーストフード	15,234,675	110.9	62,616	101.8	261,064	70.8	15,558,355	109.9
合計	32,478,762	110.3	487,291	85.3	1,482,217	80.5	34,448,270	108.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。